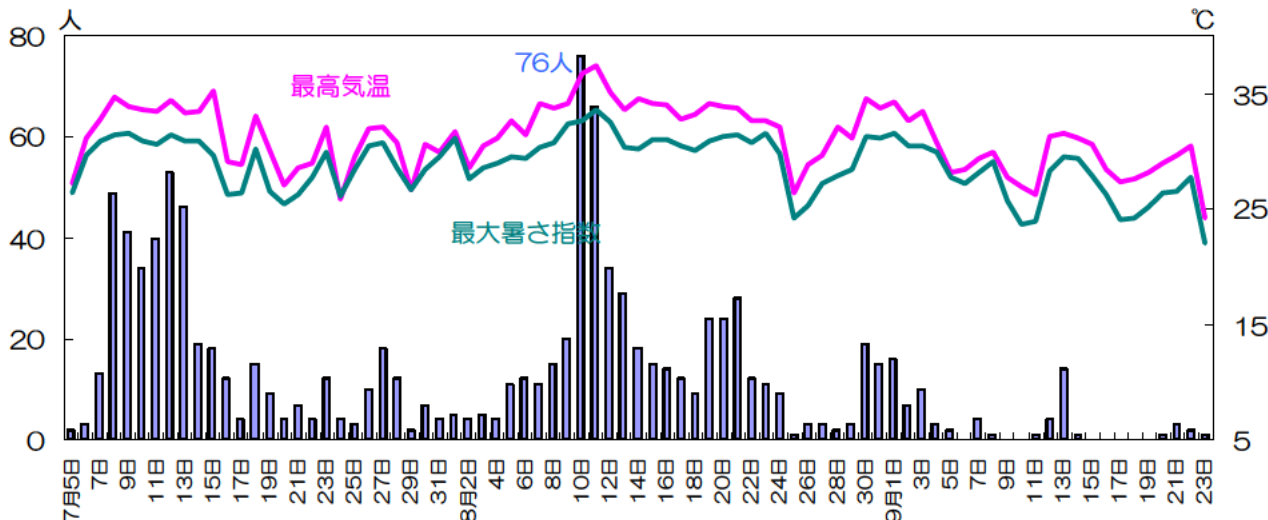


熱中症情報

<搬送人数>

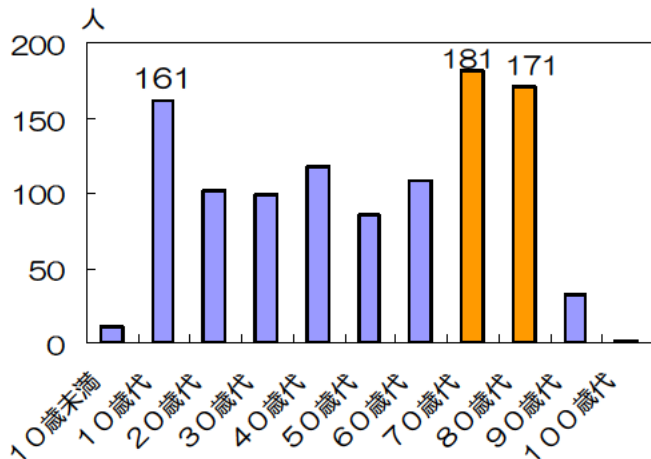
平成25年5月8日～9月23日までの搬送数は、計1,070人（5月9人、6月30人、7月447人、8月514人、9月70人）です。

9月16日以降、最高気温が30℃を下回る日が多くなり、最大暑さ指数も「注意」～「警戒」を示し、9月18～23日までの1日あたりの搬送数は1.2人/日で、前週（2.2人/日）の1/2に減少しています。



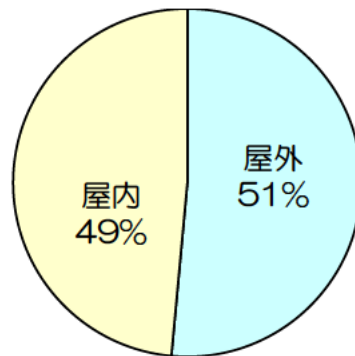
<年齢別>

年齢別では、70歳代が一番多く16.9%を占め、次に80歳代が16.0%でした。



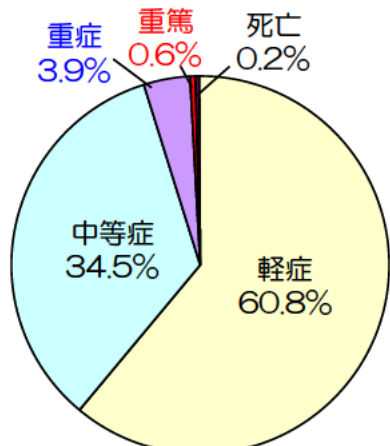
<発生場所>

屋外51%、屋内49%でした。

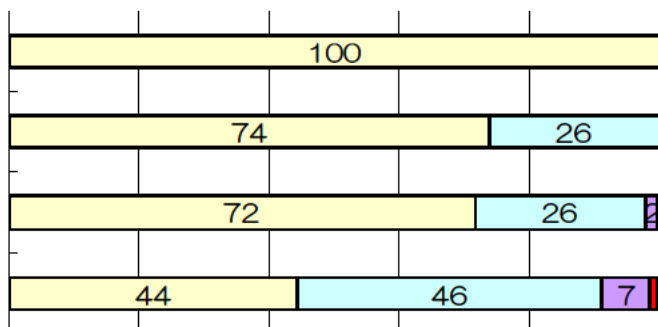


<重症度>

軽症60.8%、中等症34.5%、重症3.9%、重篤0.6%、死亡0.2%でした。重症以上は50人でした。「屋内」で72%（36人）が発生し、その内、「70歳以上」が81%（29人/36人）を占め、高齢者の屋内での重症化の傾向がうかがわれます。



乳幼児（0～6歳）
少年（7～17歳）
成人（18～64歳）
高齢者（65歳以上）



0% 20% 40% 60% 80% 100%

□ 軽症 □ 中等症 □ 重症 ■ 重篤 ■ 死亡